

ハンギングバスケットを

作りましょう



緩歌普及センター
井口里香

普通の鉢植えとは違う楽しみ方ができるハンギングバスケット。

壁や空間に花の絵を飾ってみませんか！

作り方はとても簡単、四季ごこの花を飾ってみましょう。

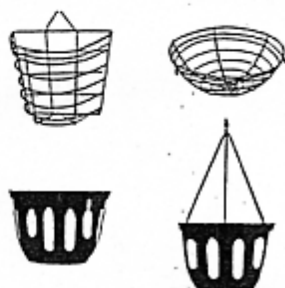
●ハンギングバスケットの種類

ハンギングバスケットには壁掛けタイプと吊り下げタイプがあるので、飾る場所によってタイプを選びます。

また、バスケットにはワイヤー製やプラスチック製のものがあり、ワイヤー製には土漏れ防止のためにウレタン、ミズゴケ、ヤシ殻、不織布、古紙ポットなどが必要になります。市販されているバスケットを用いなくても、家庭にある不用品をバスケット代わりに使ってもかまいません。洗いかごとか扇風機の防護枠などが利用できます。

●ハンギングバスケットの種類

上：ワイヤー製
下：プラスチック製



●ハンギングに向く花の種類

(春・初夏に咲く花)

- ・ロベリア
- ・四季咲きペコニア
- ・ディモルフォセカ
- ・ナスタチウム
- ・ゼラニウム
- ・フクシア など

(花を引き立てる葉物)

- ・ヘデラ
- ・ツルニチニチソウ
- ・シロタエギク
- ・オリゾルラン など

●花の組み合わせのポイント

花を組み合わせるときに注意することは、開花期が同じこと、生育環境や性質が似ていること、草姿のバランス、配色です。配色で困ったときは単色にしても良いですが、植え込む花の何割かを白い花にすると自然にまとまります。白色はどんな色にも映え、他の色を引き立てる効果があります。

●用土

市販されている吊り鉢用の用土がありますが、土が重くならないように配合します。

配合例

| | |
|----------------|---|
| 赤玉土(中粒)..... | 3 |
| パーミキュライト..... | 3 |
| ピートモス..... | 3 |
| パーライト(小粒)..... | 1 |
| 緩効性化成肥料 | |
| (用土1あたり5g程度) | |

●植え方

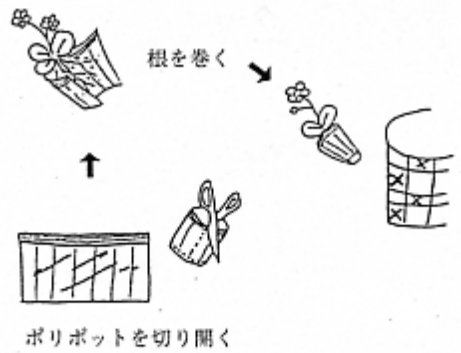
ここでは、ミズゴケ+ワイヤーバスケットの作り方について説明します。

- ①水に浸したミズゴケ(山ゴケでも良い)は軽く絞って、ワイヤーバスケットの内側に敷き詰めていきます。ワイヤーの間からこぼれ出ないように厚めにたっぷり詰めるのがポイントです。
- ②バスケットの底に少し用土を入れます。ポットから出した苗は枯れ葉を取り除き、固くしまった表土を落とし根をほぐします。
- ③空のポットを切り開き、これを



用意するもの

＜植え込み方＞

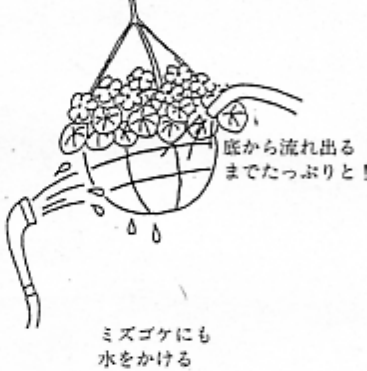


植え込む苗の根に巻き、バスケットの外側からミズゴケに穴を開けて差し込みます。このように、下から上へと植え込み、順次土を入れていきます。植える間隔は生長を見込んで間隔をとり、千鳥に植え込みます。

④ トップの土は多すぎると水やりし難いので縁下3cm程度までとします。水やりはゆっくり時間をかけ、土全体にしみ込むように与えます。ハンギングバスケットは鉢植えよりも乾燥しやすく、特にミ

ズゴケは一度乾燥してしまつと、水をはじいて吸水しにくくなるので水切れには特に注意します。水を含んだ土はとても重くなり、壁や軒下に吊り下げるときは落下しないよう取り付けをしっかりとしておきます。また、風の強い日は地面に降ろします。

●ハンギングバスケットの水やり



●開花中の管理
こまめに花がらを摘み、草姿が乱れてきたら切り戻しを行います。週に一度は液肥を与えます。

今がみごろ

旬の花

河江 正明

木蓮

毎年陽春のころ、旧家の土塀越しに「白木蓮」の大き木が、純白の花を咲かせていて、その豪華さに思わず見惚れていたものです。

桜より一足早く咲いて、一際目立ったあと、今度は小柄な「木蓮」紫木蓮が、ややひっそりと、しかしふくよかな大柄の花を咲かせます。

木蓮の仲間には、この他に薄桃色の「コブシ」や、常緑性の「泰山木」などもあって、なかなか見応えのある花たちです。

漱石の「草枕」には、「木蓮は樹下に立つ人の眼を乱す程の細い枝を徒らには張らぬ・・・」とあり、そういえば繊細な枝ぶりはありませんが、その大雑把な枝ぶりに、ふつくらとした花がまたよく似合うのです。

白木蓮や泰山木は、よほど大き



な庭でないと植えられませんが、木蓮はけっこう人気があります。な庭にもよく植えられています。また、最近鉢植えにできる品種もできていて、町中でも楽しめるようになりました。

花言葉は「自然への愛」。増やすには、秋に取れる種を低温に遭わせ、早春に播きます。挿し木は、六月ごろに行いますが、発根は難しいようです。

植木市にて木蓮の盛りなる

園田 寿